

ポイント

半導体分野で培った精密技術を応用し、先端医療や材料分野などに向けた新しい装置を開発するベンチャー企業

- 半導体産業で培った精密技術を、システムと融合した製品開発やヘルスケア分野に展開
- 電子顕微鏡、半導体製造装置等の真空ポンプやレーザー応用技術に強み
- 小規模企業ながら、強力なリーダーシップで、新分野展開や産学連携を展開

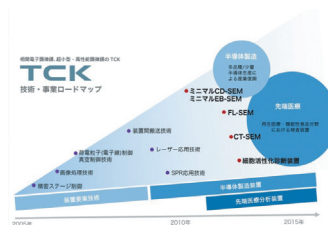
企業基本情報

所在地	福岡県福岡市東区二又瀬 1 番 17 号
電話 / FAX	092-710-4100/092-710-4200
U R L	http://www.tck-i.jp/index.html
代表者	代表取締役 小坂 光二
設立	2005 年
資本金	900 万円
従業員数	9 人



会社概要

同社は 2005 年の設立以来、半導体産業向けに精密ステージや真空制御技術、電子線制御、画像処理技術などを基本技術に、ユニークな数々の半導体関連装置を開発・販売。その集大成として、2014 年には、世界最小クラスの高分解能・超高真空 SEM を開発・販売し、多方面から多くの反響を得ている。また、近年では半導体分野で培った精密技術を応用し、先端医療や材料分野などに向けた新しい装置開発を進めている。



革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

▶▶▶ 精密技術を応用し、先端医療や材料分野など新分野への開発に取り組む

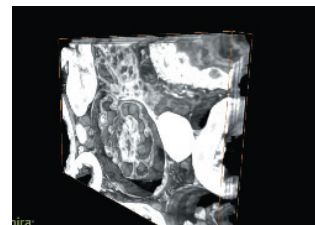
設立以来、半導体産業で培った精密位置決め制御や真空応用、電子線制御、画像処理などの基本技術により、ユニークな数々の半導体関連装置を開発・販売してきた。その集大成として、2015 年に、熱電界放射型走査電子顕微鏡 (TFE-SEM) では世界最小クラスの高分解能・超高真空となるミニマル CD-SEM を開発。多方面から多くの反響を得ている。現在、これら技術を応用し、先端医療や材料分野などに向けた新分野への装置開発に果敢に取り組む。



FL-SEM/CT-SEM

▶▶▶ 理化学機器、半導体製造装置等の技術に強み

電子顕微鏡などの理化学機器、真空装置を基本とした半導体製造装置、研究開発支援機器等を製造販売。電子顕微鏡としては要素技術の「小型化技術」や「真空ポンプ」が強み。また、複合技術として応用できる超精密多軸ステージ及び超音波モータ、これに関連した精密送り機構や制御システムの開発も手掛ける。製品開発については 9 割が内製により、そのほとんどを社内にて組み立て調整を行い、モノづくりを完結できる能力を有する。取得・保有特許多数。



臓器を、ナノメートルオーダー高解像度三次元 CT モデル化

▶▶▶ 経営者の強力なリーダーシップで、新分野展開や産学連携を展開する小規模企業ベンチャー

「未来を創る」を会社理念に、社は「1. 顧客第一、2. 基本技術の習得を通して人間形成、3. イノベーションを意識して社会的意義のある新たな価値の創造」を掲げ、小規模企業ベンチャーながら、経営者の強力なリーダーシップにより、新規分野への展開や産学連携等、積極的に取り組んでいる。



各展示会風景